

第30回心筋生検研究会

2008年11月28日（金） 13:00～20:15

11月29日（土） 9:00～13:00

三重大学医学部臨床第三講義室

〒514-8507 津市江戸橋2丁目174

Tel 059-231-1111

発表時間：【ミニシンポジウム】各指定時間

【一般演題】 発表8分・討論2分

ポスターセッション：11月28日（金）16:25～17:30

11月29日（土）10:15～11:50

懇親会：11月28日（金）18:45から三重大学生協第2食堂で行います。

参加費：5,000円（懇親会費込み）

会長：今中 恭子（三重大学大学院 医学系研究科 修復再生病理学）

事務局：第30回心筋生検研究会

〒514-8507 津市江戸橋2丁目174

三重大学大学院医学系研究科 修復再生病理学内

Tel：059-231-5009 / Fax：059-231-5210

e-mail：cabic@doc.medic.mie-u.ac.jp

Website: http://www.medic.mie-u.ac.jp/pathol_matrix/CABIC30

■ プログラム

11月28日 (金)

13:00~13:05 開会の辞

13:05~16:25 ミニシンポジウム 1:動物モデルからヒト疾患への展開

13:05~13:50 ミニシンポジウム 1-1

座長: 竹村 元三 (岐阜大学大学院医学研究科循環病態学)

西尾 亮介 (京都大学医学部附属病院救急部)

1) オープニング・リマックス (5分)

岐阜大学大学院医学研究科循環病態学 ○竹村元三

2) 心筋ミオシンホスファターゼの分子性状とその機能 (10分)

三重大学循環器内科¹、三重大学生命科学研究支援センター機能ゲノミクス分野²、九州医療センター循環器科³、九州大学生体防御医学研究所細胞機能制御学⁴、名古屋市立大学薬理学⁵、University of Arizona Muscle Biology Group⁶

○水谷 英夫¹、森木宣行¹、岡本隆二¹、大西勝也¹、
佐藤真司³、鈴木昇²、牧野直樹⁴、伊藤猛雄⁵、
David J. Hartshorne⁶、伊藤正明¹

3) 腎機能障害合併心血管疾患モデルの開発 (10分)

東京大学先端臨床医学開発講座 ○鈴木 淳一

4) 心臓リンパ管の高血圧性心不全の病態への関与の解明 (10分)

京都大学医学部附属病院救急部¹、京都大学大学院医学研究科消化管外科学²、京都大学大学院医学研究科循環病態学³

○西尾 亮介¹、久保 肇²、松森 昭³

5) 鳥類モデルを用いた冠動脈血管新生の解析 (10分)

東京女子医科大学循環器小児科¹、千葉県こども病院集中治療科²

○宮川-富田幸子¹、杉村洋子²、富松宏文¹、中西敏雄¹

13:50~14:55 ミニシンポジウム 1-2

座長: 吉川 勉 (慶應義塾大学医学部呼吸循環器内科)

寺崎 文生 (大阪医科大学内科学III)

6) ゼブラフィッシュを用いた循環器疾患研究へのアプローチ (10分)

大阪大学分子心血管医学講座¹、国立循環器病センター心臓血管内科²

○瀬口理¹、高島成二¹、朝倉正紀²、山崎悟²、北風政史²

7) 霊長類拡張型心筋症モデルの紹介 (10分)

(独) 医薬基盤研究所霊長類医科学研究センター

○揚山直英、保富康宏

8) アルデヒド蓄積モデルマウスからみた加齢性疾患発症の分子機序の解明 (15分)

慶應義塾大学医学部再生医学

○佐野元昭

9) 中性脂肪蓄積心筋血管症 (Triglyceride deposit cardiomyo-vasculopathy) の発見 (15分)

大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学¹、同 心臓血管外科学²、国立循環器病センター病理³、浜松医科大学分子イメージング先端研究センター⁴

○平野賢一¹、坂田泰彦¹、松宮護郎²、福嶋教偉²、
澤 芳樹²、池田善彦³、植田初江³、財満信宏⁴、
瀬藤光利⁴

10) 左室心筋緻密化障害 left ventricular noncompaction (15分)

富山大学医学部小児科

○市田 落子

14:55~15:10 休 憩

15:10~16:25 ミニシンポジウム 1-3

座長 : 高野 博之 (千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学)

白石 公 (国立循環器病センター小児循環器診療部)

11) Hesr 2 遺伝子欠損マウスは大動脈弁石灰化を引き起こす (15分)

国立遺伝学研究所系統生物研究センター発生工学研究室¹、東京女子医大循環器小児科²、

○小久保博樹¹、宮川-富田幸子²、中嶋八隅²、
中西敏雄²、相賀裕美子¹

12) 血管新生因子ペリオスチンは心臓弁複合体の変性・硬化を促進する (15分)

慶應義塾大学医学部 循環器内科¹、再生医学教室²、心臓血管外科³、病理学教室⁴、

東京工業大学大学院生命理工学研究科⁵ ○伯野大彦^{1,2}、木村成卓^{1,3}、岡田保典⁴、四津良平³、
工藤明⁵、小川 聡¹、福田 恵一²

13) マウスモデルを用いた心臓病の組織学的解析 (15分)

千葉大学大学院医学研究院 循環病態医科学

○岡 亨

14) 特発性心筋症モデルマウスの作製とその病態解析—ヒトからマウスへ、マウスからヒトへ— (15分)

東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野

○有村卓朗、木村彰方

15) 二次心臓領域特異的Hand 2 ノックアウトマウスの表現型と先天性心疾患 (15分)

慶應義塾大学医学部小児科

○山岸敬幸、土橋隆俊、前田潤、内田敬子、古道一樹

16:25~17:30 ポスターセッション

17:30~18:30 特別講演

座長 : 今中恭子 (三重大学修復再生病理)

形態形成におけるADAMプロテアーゼの役割—循環器系を中心に

京都大学再生医科学研究所 再生増殖制御学

瀬原 淳子 先生

18:45~20:15 懇親会

11月29日 (土)

9 : 00~10 : 15 ミニシンポジウム 2 : 心血管疾患の診断・治療の新戦略

座長 : 甲斐 久史 (久留米大学心臓・血管内科)、

猪又 孝元 (北里大学医学部循環器内科学)

1) オープニング・リマークス (5分)

久留米大学心臓・血管内科

○甲斐久史

2) 造影MRIによる心筋疾患の診断 (15分)

三重大学医学部附属病院中央放射線部

○佐久間肇

3) 拡張型心筋症における心筋収縮予備能低下と分子病理学的機序 (10分)

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院循環器内科、名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学、
愛知学院大学歯学部ゲノム情報応用診断学

○井澤英夫、小林正和、成憲武、平敷安希博、室原豊明、
横田充弘、野村雅則

4) 心筋線維化関連バイオマーカーとしてのオステオポンチンの意義 (10分)

北海道医療センター循環器科¹、北海道大学遺伝子病制御研究所²、大阪大学大学院薬学研究科臨床
薬効解析学分野³、大阪市立大学大学院医学研究科循環器病態内科学⁴、北海道大学循環器内科⁵

○岡本 洋¹、松井 裕²、南畝晋平³、藤尾 慈³、
東 純一³、竹本恭彦³、葭山 稔¹、吉川純一¹、
北島 顕⁵

5) ラマン散乱顕微鏡による生体組織診断 (15分)

京都府立医科大学大学院医学研究科細胞分子機能病理学

○高松哲郎、小川 貢、原田義規

6) 徐脈性不整脈に対するアデノ随伴ウイルス (AAV) ベクターを用いた遺伝子治療 (10分)

筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学循環器内科¹、鹿児島大学フロンティアサイ
エンス研究推進センター²、茨城県総合健診協会¹

○村越伸行¹、吉田健太郎¹、上村亮三²、瀬戸山健太郎²、
田上和幸¹、関口幸夫¹、山口 巖¹、青沼和隆¹

7) 大動脈瘤の分子標的治療：慢性炎症制御による治癒促進療法 (10分)

久留米大学循環器病研究所¹、山口大学医学部分子脈管病態学²

○青木浩樹¹、吉村耕一²、松崎益徳²

10 : 15~11 : 50 ポスターセッション

(10 : 15~11 : 15 若手奨励賞応募演題プレゼンテーション)

座長 : 岡部 眞典 (済生会福岡総合病院循環器科)

河野 浩章 (長崎労災病院循環器科)

鈴木 淳一 (東京大学先端臨床医学開発講座)

11:50~12:40 一般演題

座長：植田 初江（国立循環器病センター 臨床検査部病理）

矢崎 善一（まつもと医療センター松本病院循環器科）

1) 急性心筋梗塞患者心筋におけるS100A8/A9蛋白の発現

大阪医科大学内科学Ⅲ¹、京都大学人間健康科学²、北野病院循環器科³、国立国際医療センター⁴、
大阪市立総合医療センター⁵、大阪市立大学病理病態学⁶

○片嶋 隆¹、寺崎文生¹、藤田正俊²、池本正生²、
大塚 薫¹、村上省吾¹、神崎裕美子¹、藤田修一¹、
宮本昌一³、廣江道昭¹、成子隆彦⁵、伊倉義弘⁶、
上田真喜子⁶、北浦 泰¹

2) 当院にて経験した劇症心筋炎の6例

三重大学大学院医学系研究科循環器内科学

○中嶋寛、田辺正樹、大西勝也、谷村宗義、杉浦伸也、
藤田聡、杉浦英美喜、仲田智之、澤井俊樹、土肥薫、
玉田浩也、山田典一、宮原眞敏、中村真潮、伊藤正明

3) 心臓性突然死剖検例における病理学的検討

名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学¹、名古屋掖済会病院循環器科²、名古屋掖済会病
院救急救命センター³、名古屋掖済会病院中央検査部病理診断科⁴

○奥村貴裕¹、加藤林也²、北川喜己³、佐竹立成¹、
平敷安希博¹、室原豊明¹

4) 心内膜心筋生検1710例の適応と診断

国立循環器病センター臨床検査部病理 ○佐竹主道、松山高明、池田善彦、植田初江

5) 剖検心における左右心室の心内膜下脂肪組織の分布に関する基礎的研究

日本心臓血圧研究振興会国際心筋症研究会¹、信州大学第一内科²、信州大学第二病理³、
東京女子医科大学病院病理科⁴ ○関口守衛¹、前沢秀彦²、発地雅夫³、西川俊郎⁴

12:40~12:55 表彰式

12:55~13:00 閉会の辞

ポスター演題

- ・ 星印★は、若手奨励賞応募演題を示します。

★P-1 免疫制御療法未施行の経過中に軽快と増悪を来した心サルコイドーシスの一例

北里大学医学部循環器内科学¹、大阪医科大学内科学Ⅲ²

○柳澤智義¹、猪又孝元¹、寺崎文生²、小板橋俊美¹、
和泉 徹¹

★P-2 心サルコイドーシスの発症とアクネ菌との関連性—2症例報告の検討から—

国立国際医療センター戸山病院（循環器科 臨床病理）、東京医科歯科大学病因・病理学

○柴田純子、岡崎 修、山崎智弘、門脇 拓、上村宗弘、
田守唯一、副島洋行、田中由利子、櫻田光夫、廣江道昭、
遠藤久子、望月 眞、江石 義信

P-3 不整脈原性右室心筋症様の病態を呈した心サルコイドーシスの一例

国立循環器病センター臓器移植部¹、同病理部²、

○久岡白陽花¹、加藤倫子¹、岡松秀治¹、鎌倉令¹、
佐藤元¹、村田欣洋¹、築瀬正伸¹、中谷武嗣¹、植田初江²

P-4 診断に心筋生検が有用であった心サルコイドーシスの一例

秋田大学医学部内科学講座循環器内科学分野・呼吸器内科学分野¹、筑波大学大学院総合人間
科学研究科循環器内科²

○小山崇¹、渡辺博之¹、佐藤貴子¹、飯野健二¹、
高橋陽一郎¹、野掘潔¹、小坂俊光¹、長谷川仁志¹、
青沼和隆²、伊藤宏¹

★P-5 心サ症及び心サ症疑い例の組織学的再検討（スコア化とD2-40免疫染色の臨床応用）

国立循環器病センター心臓内科、RI診断部、病理

○大江由紀子、石田良雄、佐竹主道、松山高明、
池田善彦、植田初江

★P-6 好酸球性心筋炎の組織像を呈した産褥性心筋症の一症例

大阪大学医学部附属病院循環器内科 ○岡田佳築、坂田泰史

★P-7 持続性心室頻拍に対しカテーテルアブレーションおよび除細動器埋込みを行い、ステロイドが
著効した右室心筋炎の一例

千葉大学大学院循環病態医科学

○浜 義之、高野博之、上田希彦、村山太一、船橋伸偵、
小室一成

P-8 心筋逸脱酵素上昇の程度に合わない心機能低下による劇症型心筋症の一例

長崎労災病院循環器内科¹、同 集中治療部²、同 病理部³

○河野浩章¹、荒川修司¹、佐藤修身¹、松本雄二¹、
早野元信¹、寺尾嘉彰²、宮原晋一³

P-9 慢性リンパ球性心筋炎に対する大量ガンマグロブリン療法/ステロイド療法が奏効したと考えられた一例
福岡県済生会二日市病院循環器科¹、大阪医科大学 内科学Ⅲ（循環器内科）²

○田中真理子¹、門上俊明¹、西淳一郎¹、成田純任¹、
船越元¹、初井英利¹、竹下彰¹、安藤真一¹、寺崎文生²

P-10 慢性活動性EBウイルス感染症に伴う心筋炎を認めた一症例

岡山大学大学院医歯薬総合研究科循環器内科¹、岡山大学大学院医歯薬総合研究科皮膚科²、
岡山理科大学臨床生命科学科³

○田中正道¹、中村一文¹、川合晴朗¹、多田 毅¹、
村上正人¹、平松茂樹¹、西井伸洋¹、永瀬聡¹、幡芳樹¹、
森田宏¹、草野研吾¹、岩月啓氏²、由谷親夫³

- P-11 慢性心筋炎に対して免疫抑制療法が一時奏効した26歳男性の病理組織学的検討
東京女子医科大学東医療センター内科¹、病院病理科²
○菊池朋子¹、布田伸一¹、岡島清貴¹、諏訪邦明¹、
中嶋 俊¹、肥後美和¹、宝蔵麗子¹、三橋哲也¹、
関川昭彦¹、高杉絵美子¹、下倉和修¹、堀田典寛¹、
久保 豊¹、渡辺尚彦¹、大塚邦明¹、相羽元彦²
- P-12 心肺蘇生後にBrugada様心電図を呈し、心筋生検で慢性心筋炎の所見を認めた女性の一例
岩手医科大学 内科学講座循環器・腎・内分泌内科分野、附属循環器医療センター
○南 仁貴、小澤真人、小松 隆、橘 英明、
佐藤嘉洋、肥田頼彦、佐藤 衛、中村元行
- P-13 Brugada 症候群の剖検所見と類似疾患の病理学的変化の比較
国立循環器病センター 臨床検査部 病理
○松山高明、池田善彦、佐竹主道、植田初江
- P-14 酵素補充療法により心肥大の改善を認めた心ファブリー病の1例
奈良県立医科大学付属病院循環器腎臓代謝内科¹、坂口クリニック²、岐阜大学 循環器内科³
○堤 丈士¹、尾上健児¹、磯島琢弥¹、岡山悟志¹、
石神賢一¹、堀井 学¹、赤井靖宏¹、上村史朗¹、
斎藤能彦¹、坂口泰弘²、竹村元三³
- ★P-15 特異な心筋変性を呈した慢性心不全の一例
成田赤十字病院循環器科¹、千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学²
○近藤祐介¹、宮内秀行²、大熊麻衣子²、堀江佐和子²、
李光浩²、長谷川洋²、高野博之²、中川敬一²、小室一成²
- ★P-16 繰り返す心室細動に対して4回のカテーテルアブレーションを施行した心アミロイドーシスの一例
筑波大学大学院人間総合科学研究科臨床医学系循環器内科¹、山口大学医学部構造制御病態学
講座 病理学第一講座²
○町野毅¹、馬場雅子¹、黒木健志¹、山崎 浩¹、
有本貴範¹、五十嵐都¹、関口幸夫¹、河野了多田浩¹、
渡辺重行¹、青沼和隆¹、星井嘉信²、石原得博²
- ★P-17 剖検肝切片より診断し得たFAP (Thr60Ala) の1例
松江市立病院循環器内科¹、島根大学医学部循環器内科²、松江市立病院心臓血管外科³、
おつかクリニック⁴、島根大学医学部器官病理学⁵、信州大学医学部第3内科⁶
○伊藤早希¹、小谷暢啓²、田邊一明²、村上林兒¹、
太田哲郎¹、岡田清治¹、清水弘²、公受伸之⁴、
原田孝之⁵、池田修一⁶
- P-18 心臓MRIにて遅延相でのガドリニウム増強効果を示し、心筋生検にて確定診断を得た原発性心
アミロイドーシスの一例
国立国際医療センター 循環器科
○門脇拓、柴田純子、山崎智弘、上村宗弘、田守唯一、
副島洋行、田中由利子、岡崎修、檜田光夫、廣江道昭

- P-19 CoQ10補充療法が奏功しなかったミトコンドリア心筋症の1剖検例
藤沢市民病院 循環器科 ○荒川健太郎、秋山 英一、高見澤徹、矢野英人、
漢那雅彦、姫野 秀朗
- ★P-20 HCM患者におけるミトコンドリア機能および形態変化と、心筋収縮および弛緩予備能の関係
名古屋大学大学院循環器内科¹、藤田保健衛生大学循環器内科²、愛知学院歯学部ゲノム情報³
○海野一雅¹、平敷安希博¹、井澤英夫²、磯部智¹、
原田憲¹、村瀬洋介¹、山田高資¹、榊原雅樹¹、
大島景¹、舟橋栄人¹、奥村貴裕¹、横田充弘³、室原豊明¹
- P-21 経皮的中隔心筋焼灼術（PTSMA）施行した肥大型心筋症の1剖検例
国立病院機構まつもと医療センター松本病院循環器科¹、同 研究検査科²、信州大学救命救急
センター³ ○関村紀行（現 伊那中央病院）¹、渡辺徳（現 北信
総合病院）¹、堀込充章¹、矢崎善一¹、中沢 功²、
今村 浩³
- P-22 急性肺水腫の誘因としての潜在性左室流出路狭窄の一例
国立循環器病センター心臓血管内科¹、病理部²
○藤野雅史¹、神崎秀明¹、天木 誠¹、大原貴裕¹、
長谷川拓也¹、橋村一彦¹、北風政史¹、池田善彦²、
植田初江²
- P-23 タコツボ様左室壁運動異常を呈した急性心不全症例慢性期に左室心筋生検を施行した2症例
国立病院機構岩国医療センター循環器科¹、公立三豊総合病院循環器科²、同病理部³
○河野晋久¹、上枝正幸²、宮谷克也³
- P-24 たこつぼ心筋症の心筋生検所見から推定される発症機序—心臓神経分布からの検討—
長崎労災病院 循環器内科¹、同 病理部²
○河野浩章¹、荒川修司¹、佐藤修身¹、松本雄二¹、
早野元信¹、宮原晋一²
- P-25 若年女性で瘤を伴う冠動脈三枝病変を呈した活動性中動脈血管炎の一症例
九州大学医学部¹、循環器内科学²、大学院医学研究院病理病態学分野³
○西坂麻里¹、井手友美¹、竹本真生¹、肥後太基²、
居石克夫³
- P-26 術前診断に苦慮した右房原発心臓血管肉腫の一例
東京女子医科大学第一病理¹、病院病理科²、第二病理³、循環器内科⁴
○河村俊治¹、西川俊郎²、宇都健太³、金井佐恵子^{3,4}、
井上敬美¹、長嶋道貴¹、萩原誠久¹、小田秀明³、
小林楨雄^{1,3}
- P-27 心移植後における液性拒絶反応の組織診断が早期治療に有効であった一例
国立循環器病センター ○大江由紀子、築瀬正伸、加藤倫子、中谷武嗣、
佐竹主道、松山高明、池田善彦、植田初江

- P-28 パーシカン/PG-MのAサブドメインの心臓形成に対する影響
愛知医科大学 分子医科学研究所 ○幡野その子
- P-29 心臓形態形成における、T-box 遺伝子 Tbx 2 の機能解析
国循セ・研・バイオサイエンス¹、三重大院・医・修復再生病理²、IBT, Texas A&M U.³、
阪大院・薬・分子生理病態¹ ○白井学¹、今中恭子²、Robert J. Schwartz³、
森崎 隆幸^{1,4}
- P-30 心臓形態形成におけるテネイシンCの役割
三重大学大学院修復再生病理学¹、東京女子医科大学循環器小児科²
○原万里¹、浪方美幸¹、ポンセ デ レオン バルディビ
ア サラ イサベル¹、堰本晃代¹、吉田利通¹、宮川-
富田幸子²、今中恭子¹
- P-31 梗塞巣の組織動態変化による大型心筋梗塞後心不全予防法
岐阜大学大学院医学研究科循環病態学 ○竹村元三、金森寛充、荻野敦史、中川宗大、李龍虎、
辻本晃子、後藤和子、川村一太、竹山俊昭、川口智則、
藤原久義、湊口信也
- ★P-32 急性心筋梗塞におけるオートファジーのプロセスと役割
岐阜大学大学院医学系研究科病態情報解析医学¹、岐阜大学 再生医科学循環・呼吸病態学²、
兵庫県立尼崎病院³ ○金森寛充¹、竹村元三²、川口智則²、竹山俊昭²、
川村一太²、後藤和子²、李龍虎²、藤原久義³、
清島満¹、湊口信也²
- ★P-33 心腎連関モデルの作成～その病態メカニズムと治療法の解明にむけて～
九州大学循環器内科 ○井上敬測、井手友美、田中敬士、藤崎毅一郎、
鶴谷和彦、砂川賢二
- P-34 拡張型心筋症における抗ミトコンドリア抗体の役割
山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学、山口大学附属病院臨床治験センター
○中村浩士、久保誠、松田晋、松崎益徳、梅本誠治
- P-35 血圧変動は炎症反応を惹起し高血圧性心リモデリングを助長する
○甲斐久史、工藤博司、高山成政、安岡 逸、今泉 勉
- ★P-36 テネイシンCは腹部大動脈瘤の疾患活動部位に発現し、動脈壁を保護する
山口大学分子脈管病態学講座¹、久留米大学循環器病研究所²、筑波大学大学院人間総合科学研
究科循環器内科³ ○木村泰三¹、吉村耕一¹、青木浩樹²、青沼和隆³、
松崎益徳¹
- P-37 細胞移植による大動脈瘤治療の試み
三重大学大学院 胸部心臓血管外科¹、同 修復再生病理学²、三重大学工学部 素材化学講座³
○平野弘嗣¹、下野高嗣¹、梶本政樹¹、新保秀人¹、
今中恭子²、宮本啓一³